

進路だより

令和2年度 7月13日
大牟田特別支援学校 キャリア教育・進路指導部
(小学部・中学部・高等部)

学校の再開から1か月がたち、学校に子どもたちの元気な姿が戻ってきました。今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対応のため、6月に予定されていた中学部、高等部の現場実習が中止となってしまいました。

休業要請が解除されるなど、世の中は少しずつ動き始めていますが、世の中の急激な変化の中で、お子さんの進路について不安を感じている保護者の方もいらっしゃると思います。進路指導部では、保護者の皆様に、大牟田市近郊の事業所など、卒業後の進路に関する情報を提供させていただくとともに、子どもたちの進路実現にむけて取り組んでいきます。おたずねになりたいことがありましたら、各学部の進路担当までご相談ください。



令和2年3月卒業生の進路状況

今年3月、高等部から10名の卒業生が社会へと巣立っていきました。卒業生は、それぞれの進路先で、自分のもっている力を発揮して、がんばっています。

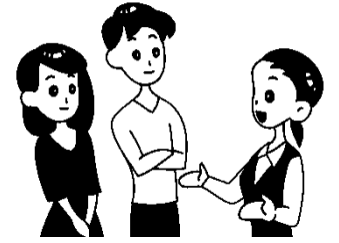
所在地	進路先	種類	人数
大牟田市	こすもす	生活介護	2
大牟田市	大牟田恵愛園	生活介護	1
大牟田市	リード倉永	A型	1
荒尾市	SUN☆フラワー	生活介護	1
長洲町	くじらのせなか	生活介護	1
みやま市	くすの木苑	自立訓練	1
大牟田市	(株)現代ビルサービス	企業	1
大牟田市	(株)いなだ豆	企業	2
柳川市	(株)イズミ	企業	1

生活介護事業所では、近年、定員の問題で、希望どおりに利用できないケースも増えています。そのため、曜日で分けて、複数施設を利用される方が増えています。



卒業生の保護者へインタビュー

(生活支援センターこすもす を利用)



Q1 進路先を決めたのは、いつ頃でしたか?

A1 2年生の後半です。

Q2 事業所を選んだ理由、決め手は何でしたか?

A2 施設の雰囲気よかったのと、「できる、できないで判断するのではなく支援のあり方を工夫していきます」とおっしゃる施設の方の考え方が素晴らしいと思ったからです。現場実習の反省会でも、ほめてくださるだけでなく、課題についても指摘してくださり、次につなげることができました。また、園芸や除草など、体を動かす作業があり、本人に合っていると思いました。

Q3 卒業して3か月がたちましたが、子どもさんの様子はどうですか?

A3 やはり疲れるようで、家に帰ってきたら横になっています。でも、施設の方との面談で「がんばっていますよ」と言っただき、安心しました。

Q4 これから進路先を決めていく皆さんに一言お願いします。

A4 子どもさんによって、合う施設、合わない施設があると思います。子どもさんに合う施設を見つけられるといいと思います。

就労アセスメントについて

高等部卒業後、就労継続支援B型の利用を希望されている方は、国の方針により、在学中に就労移行支援事業所にてアセスメント(=事業所による実習生の評価)をとることとなっています。本校では、高等部2年生の希望者が、夏休みの期間を利用して、就労移行支援事業所に行っています。(本校では「アセスメントの実習」と呼んでいます)。

実際には、2年生1学期の時点では、ほとんどの方が進路の希望はまだ決まっていません。しかし、外部の機関の方に評価していただくことで、どんな仕事に適性があるのか、就労するうえでの課題は何かを聞くことができ、本人も保護者も気づかなかった「強み」がわかることがありますので、進路先としてB型を視野に入れている方には、アセスメントを受けられることをおすすめしています。また、生徒たちは、約1カ月という長期にわたる実習を経験することで、就労に対する自覚が芽生えたり、自分に自信ついたりするという良い面があるようです。夏休みが終わったころには、一回り成長した姿を見せてくれます。今年の夏休みも、多くの生徒がアセスメントの実習に行く予定です。体調管理に留意され、長い実習を乗り切ってくれることを願っています。



令和2年度の進路関係スケジュール (中学部2年生～)

中学部2年生	中学部3年生	高等部1年生	高等部2年生	高等部3年生
6月 前期現場実習 (中止) 11月 後期現場実習	6月 前期現場実習 (中止) 11月 後期現場実習	6月 前期現場実習 (中止) 7月 進路相談会 11月 後期現場実習	6月 前期現場実習 (中止) 8月 就労アセスメント (希望者) 11月 後期現場実習 12月 進路相談会	6月 前期現場実習 (中止) 7月 進路相談会 ハローワーク登録 (希望者) 11月 後期現場実習 12月 進路相談会

※新型コロナウイルスの感染状況などによっては、今後変更になる場合があります。